




タイトル「2016年度 教養科目シラバス」、フォルダ「2016年度 教養科目シラバス—「教養の森」科目群【科目群3】」  
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	「恐怖映画」を哲学する		
担当教員	<a href="#">天野 雅郎</a>		
対象学年		クラス	
講義室		開講学期	後期
曜日・時限	水3	単位区分	
授業形態	講義	単位数	2
準備事項			
備考	全学部・全学年		
科目名（英語表記）	Philosophy of the Movies—Horror		
授業の概要・ねらい	<p>恐怖—すなわち、私たちが「何か」（＝誰か）を恐れ、あるいは「何か」を怖がるとは、どのような行為であり、どのような感情なのでしょう。</p> <p>多分、それは私たちの多くが漠然と、普段の生活の中で感じ取り、それ相応に理解をしている...つもりになっているものの、どこか明瞭に、はっきりと口に出すことの難しい、そのこと自体が差し控えられるべき「何か」であり、したがって、それは私たちの誰しもの、生きていくことや死んでいくことの深部へと、暗部へと私たちに誘（いざな）っている「何か」です。</p> <p>この授業では、そのような「何か」を具体的に、いわゆる「恐怖映画」を題材に取り上げて、これを毎回、哲学的な議論と絡ませ合いながら、考えることを目指します。授業自体は昨今、流行（はやり）の「わかりやすさ」を旨とするものではなく、ありませんので、生半可（なまはんか）な態度で受講をすると、火傷をしたり、端的に、不合格になったりするの必至です。</p>		
授業計画	<p>①幕開（まくあき）</p> <p>②十月には、十月の恐怖映画を...（その吉）</p> <p>③十月には、十月の恐怖映画を...（その式）</p> <p>④十月には、十月の恐怖映画を...（その参）</p> <p>⑤十一月には、十一月の恐怖映画を...（その吉）</p> <p>⑥十一月には、十一月の恐怖映画を...（その式）</p> <p>⑦十一月には、十一月の恐怖映画を...（その参）</p> <p>⑧幕間（まくあい）</p> <p>⑨十二月には、十二月の恐怖映画を...（その吉）</p> <p>⑩十二月には、十二月の恐怖映画を...（その式）</p> <p>⑪十二月には、十二月の恐怖映画を...（その参）</p> <p>⑫一月には、一月の恐怖映画を...（その吉）</p> <p>⑬一月には、一月の恐怖映画を...（その式）</p> <p>⑭一月には、一月の恐怖映画を...（その参）</p> <p>⑮幕切（まくぎれ）</p>		
到達目標	恐怖とは何か...が、ちょっとだけ分かります。が、分かっても、その実体を掴むのは困難です。		
成績評価の方法	定期試験（100%）		
教科書	使用しません。		
参考書・参考文献	適宜、紹介します。		
履修上の注意・メッセージ	映画と哲学の双方に、興味のある人だけ受講して下さい。興味のない人が受講すると、とても酷い目に遭いますよ。		
履修する上で必要な事項	映画の上映中、暗い室内でパソコンやスマホの明かりを付けることを禁じます。守らない人は、即刻、退室をして貰いますので、お忘れなく。		
受講を推奨する関連科目	「恋愛映画」を哲学する		
授業時間外学習についての指示	指示を出されなくても、日頃から自分で映画を観て、自分の頭を哲学的に使う習慣を、身に付けて下さい。		

その他連絡事項

特に、ありません。



---

Copyright (c) 2008 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.